

SDGsマトリクス (SOMPOが取り組む社会課題とSDGs)

このマトリクスでは、ISO26000のフレームワークを用いてProcess1で洗い出された当社を取り巻く社会課題とESG・ISO26000の中核主題それぞれとの関係性を整理するとともに、当社グループが商品・サービスの提供などを通じて貢献していくSDGsの169のターゲットを示しています。また、その重要性評価を通じてマテリアリティ候補の絞り込みを行ったProcess2の結果、当社グループが事業を通じて優先的に取り組む社会課題を特定しています。そして、Process3として、これらの社会課題を当社の戦略に応じて整理・統合し体系化したものが、マテリアリティ(パーパス実現に向けた重点課題)です。

結果、当社グループが事業を通じて優先的に取り組む社会課題を特定しています。そして、Process3として、これらの社会課題を当社の戦略に応じて整理・統合し体系化したものが、マテリアリティ(パーパス実現に向けた重点課題)です。



ESG区分	ISO26000 7つの中核主題	SOMPOを取り巻く社会課題	1	2	3	4	5	6	7	8	
G	組織統治	ガバナンスの機能発揮					△5.5			△8.8	
		ERMの高度化								△8.10	
		サイバーセキュリティのレジリエンス向上								△8.10	
	公正な事業慣行	国際情勢の不安定化に対するレジリエンス向上									
		コンプライアンスの遵守									△8.8
			腐敗防止								△8.8
S	人権	バリューチェーンにおけるESG配慮							●7.2	●8.7	
		人間尊重・人権リスクへの適切な対応	△1.3		●3.4	●4.4	△5.4			●8.8	
		感染症の拡大防止			●3.3						●8.10
	労働慣行	従業員エンゲージメント向上			△3.4	●4.4	△5.4				●8.2
		組織のイノベーション力向上					△4.4	△5.b			●8.2
		ダイバーシティ&インクルージョンの推進	△1.4		△3.4	●4.5	●5.5				●8.2
		健康経営*の推進*			●3.4					●8.8	
		人材投資(生涯教育・リカレント教育)				●4.4				●8.2	
		人的資本への投資			△3.4	△4.4	△5.5			●8.2	
S	コミュニティへの参画およびコミュニティの発展	地域活性化に向けた地域創生支援									
		文化・芸術の振興					△4.7				
		金融包摂・あらゆる人々への保険の普及	●1.4	●2.3	●3.3						●8.10
		自然災害にレジリエントな社会への貢献	●1.5								●8.10
		安心・安全な次世代モビリティ社会への貢献			●3.6						●8.10
		持続可能な社会保障制度への貢献	●1.3		●3.4			●5.4			●8.8
	消費者課題	災害弱者への支援	△1.5								
		変革に向けた多様なステークホルダーとの共創	●1.4	●2.4	●3.6	●4.7	●5.5	●6.6	●7.a		●8.10
		データ社会への対応			●3.4	△4.4	△5.b				△8.10
		お客さまサービスの品質向上			●3.6						●8.10
		プライバシーの保護									△8.8
		スマート社会への貢献			●3.4						
E	環境	健康寿命の延伸	△1.4		●3.4	△4.4	△5.4			●8.10	
		価値観・行動変容に則した商品・サービスの提供			●3.4					●8.10	
		次世代育成(防災教育・交通安全教育等)			●3.6	●4.7		△6.6			
		次世代育成(環境教育)				●4.7					
		サステナブル・ファイナンス(保険引受・保険商品開発)の推進			△3.9				●7.a		△8.10
		サステナブル・ファイナンス(投融資)の推進			△3.9				●7.a		△8.3
E	環境	持続可能な食糧供給への貢献	●1.5	●2.4				△6.6		●8.10	
		カーボンニュートラル社会への貢献	●1.5	●2.4	△3.9	△4.7		△6.6	●7.2		
		循環型社会への貢献							●6.b		
		自然共生社会への貢献							●6.6		

9	10	11	12	13	14	15	16	17	優先的に取り組む社会課題	
●9.b								●16.7	△17.17	☆
								△16.5		
△9.1										
								●16.1		
	△10.3							●16.5		
	△10.3							●16.5		
			●12.2	●13.2	△14.2	△15.1	△16.2	●17.17		☆
								●16.1	●17.16	☆
				△13.1						
●9.b										☆
●9.b										
			●10.2		△12.6					☆
								△17.16		☆
●9.b	△10.2									☆
●9.b	△10.2									☆
			△11.3						●17.16	
									●17.16	
△9.3		●11.b		●13.1					●17.16	☆
		●11.b		●13.1					●17.16	☆
●9.b		●11.2							●17.16	☆
	△10.2								●17.16	☆
			△11.b	△13.3					△17.16	
●9.2	●10.4	●11.b	●12.5	●13.3	●14.2	●15.1	●16.2	●17.16		☆
●9.2								●17.16		☆
△9.5								●17.16		☆
							●16.5			
		●11.3		△13.1					●17.16	☆
		△10.2							●17.16	☆
			△12.8						●17.16	
		●11.b							●17.16	☆
		●11.b	●12.3	●13.3	●14.1				●17.16	☆
●9.1		●11.4		●13.3	△14.1	△15.5			●17.16	☆
●9.4		●11.4		●13.a	△14.1	△15.5			●17.16	☆
				●13.1					●17.16	☆
△9.1		△11.4	●12.8	●13.2	△14.1	△15.5			●17.16	☆
			●12.5	△13.3	●14.1	△15.4			●17.16	☆
			●12.5	△13.3	●14.1	△15.2			●17.16	☆

- あらゆるリスクに対する備えの提供
- 事故や災害を未然に防ぎ、レジリエントな社会に貢献
- 経済・社会・環境が調和したグリーンな社会づくりへの貢献
- 健康と笑顔を支えるソリューションの提供
- 持続可能な高齢社会への貢献
- 未来社会を変える人材集団の実現
- 価値創造に向けたパートナーシップのプラットフォーム構築

※1 当社グループの取組みと関係の強いSDGsターゲットを「●」、関連のあるターゲットを「△」で表記しています。当社グループの課題解決型事業の進展や社会課題の変化に応じて継続的に見直しを行います。
 ※2 本マトリクスは、千葉商科大学 笹谷秀光教授の監修のもと整理しています。
 *「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。